

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る
重要情報シート(金融事業者編)

1. 当行の基本情報(当行はお客さまに金融商品の販売または販売仲介をする者です)

社名	株式会社横浜銀行
登録番号	関東財務局長(登金)第36号
加入協会	日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
当行の概要を記したウェブサイト	https://www.boy.co.jp/boy/company/index.html

2. 取扱商品(当行がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです)

	当行での取り扱い	金融商品仲介での 取り扱い(※1)		当行での取り扱い	金融商品仲介での 取り扱い(※1)
預金(投資性なし)	○		預金(投資性あり)	○	
円建債券	○	○	外貨建債券		○
投資信託	○	○	ファンドラップ	○(※2)	
国内株式		○	外国株式		○
保険(投資リスクなし)	○(※3)		保険(投資リスクあり)	○(※3)	
REIT		○	金銭信託	○(※4)	
これら以外の商品	NISA・iDeCo 等もご案内しております。				

※1. 横浜銀行グループの浜銀 TT 証券による取り扱いおよびインターネットでおこなう SBI 証券による取り扱いとなります。

※2. リソナ銀行の代理店としての取り扱いとなります。

※3. 保険会社の代理店としての取り扱いとなります。

※4. 当行商品のほか、当行が提携する信託会社のご紹介も可能です。

3. 商品ラインアップの考え方(商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです)

- ・横浜銀行では、お客さまの資産形成・運用に適した長期・積立・分散に資する商品の整備や退職世代の資産取崩しニーズに適した商品、資産管理や資産承継ニーズに適した商品の導入など、お客さまのライフプランに応じた多様なニーズにお応えできるよう、投資型商品のラインアップの整備を引き続きすすめてまいります。
- ・商品の選定にあたっては、経済環境や市場動向を踏まえて、グループ会社の商品に関係なく、幅広い運用会社や保険会社等が取り扱う商品の中から、お客さまのニーズに沿った商品を取り揃えております。
- ・また、商品導入後もモニタリングをおこないます。品質をチェックしつつ、年に2回、第三者評価機関を活用したパフォーマンスの分析をおこない、結果が十分でないものについては商品の売り止め等を検討します。
- ・ご提案にあたっては、「資産運用お客さまカード兼ご相談シート」を活用し、お客さまのお考えを丁寧にお伺いするとともに、ライフプラン等を踏まえたお客さま一人ひとりに合ったソリューションの提供をおこないます。
- ・また、「ゴールベースアプローチ」の考え方を取り入れ、運用の目的を共有し、お客さまに寄りそった資産形成・運用の支援をしています。

4. 苦情・相談窓口

当行お客さま相談窓口(※1)		0120-458-662
加入協会共通の相談窓口(※2)	全国銀行協会相談室	0570-017109 または 03-5252-3772
	証券・金融商品あつせん相談センター(FINMAC)	0120-64-5005
上記以外の相談窓口(※2)	生命保険協会 生命保険相談所	03-3286-2648
金融庁金融サービス利用者相談室(※3)		0570-016811(03-5251-6811)

[受付時間]※1. 銀行窓口営業日 9 時～17 時 ※2. 平日 9 時～17 時 ※3. 平日 10 時～17 時